

議会報告会 報告書

日時	令和5年5月20日(土) 18時～19時30分	記録者	飛鷹裕輔 議員
場所	新宮公民館	参加者数	21名
出席議員	山本照男・篠永誠司・三宅繁博・谷内 開 山川和孝・吉原 敦・飛鷹裕輔		

質疑・意見・応答記録(要点筆記)

質疑・意見・応答内容
<p>【御意見】 広報紙で議会報告会の開催日時を知り参加したが、開催地域の全世帯にチラシを配布する等、もう少し周知方法について工夫してもらいたい。</p> <p>【応答】 十分反省をして、市民の方に知っていただけるような取組を行ってまいりたい。</p>
<p>【御意見】 新宮診療所の事業運営について、今後も医師の確保に努め、閉院することがないようにしてもらいたい。</p> <p>【応答】 新宮の診療所をはじめ、医療に関して議会全体で人の命を守るということに常に要望を出して、努力していきたいと考えている。</p>
<p>【御要望】 眞鍋淑郎博士の生誕地である新宮地域に、ぜひ銅像を建設してもらいたい。</p> <p>【応答】 銅像の建設の話は、検討しなければならないことが多々ある。すぐに分かりましたというわけにはいかないため、様々な機会の中で話をいただき、議会の一般質問の中でも取り上げられるようなことがあれば、いいと思う。 そういった中で、結論はすぐには出せない内容である。</p>
<p>【御要望】 新宮展望台公衆トイレについては、市が委託し、清掃業務等を行っているが、水道がなく不便であるため、何らかの対策を考えてもらいたい。</p> <p>【応答】 一度、担当課に現状等の確認をさせていただきたい。</p> <p>【確認内容】 所管である生活環境課に確認したところ、新宮展望台公衆トイレの清掃業務等はシルバー人材センターに委託しており、年間156回の清掃を行っている。 清掃等に要する水は、40年程前までは付近の水源を利用できていたが、現在は水量が取れないため、管理している会員が確保し、運んでいる状況である。</p>

水の引き込み等の対策を水道局に問い合わせたが、非現実的であるとの回答であった。

【御要望】

霧の森交湯～館の入浴施設について、現在、改修工事のため利用が休止されているが、地域住民の保養施設としても、早期に再開して欲しい。

【応答】

行政より、当初の点検の中で改修が必要な箇所が出てきたため、全面改修していこうということで、説明を聞いている。地域住民、市民の福祉のため、これはやらなければならないという強い決意に我々も賛成をしている。

これから、6月議会に設計の予算計上がされ、それから着工向けて計画が進められていくこととなる。